5．減損処理

減損の認識

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額の概要

場　所	用　途	種　類	減損前帳簿価額	減　損　額
ア　千葉県銚子市	テストフィールド	土地	53,438,677円	17,901,957円
イ　茨城県ひたちなか市	敷地	土地	393,919,046円	61,251,049円
	実験棟等	建物	155,387,494円	155,387,475円
		構築物	11,041,070円	11,041,050円
ウ　茨城県鹿嶋市	敷地	土地	1,124,180,473円	464,477,973円
	事務什器	工具器具備品	31,185円	31,184円
エ　東京都小金井市	事務什器	工具器具備品	652,932円	652,929円
オ　東京都千代田区	実験棟等	建物	13,062,992円	13,062,986円
カ　石川県能美市	実験棟等	構築物	243,075円	243,074円
合　計			1,751,956,944円	724,049,677円

②　減損の認識に到った経緯

ア　犬吠テストフィールドについては、今後の資産の全部について使用が想定されていないため、減損を認識しております。

イ　平磯太陽観測施設は、太陽電波観測のために使用してまいりましたが、施設の老朽化に伴う業務移転により、今後の資産の全部について使用が想定されていないため、減損を認識しております。

ウ　鹿島宇宙技術センターの土地については、市場価格が著しく下落したため、減損を認識しております。また、事務什器については、今後資産の全部について使用が想定されていないため減損を認識しております。

エ～カ　については、今後資産の全部について使用が想定されていないため、減損を認識しております。

③　減損額のうち損益計算書に計上した金額及び計上しなかった金額

損益計算書に計上した金額	0円
損益外減損損失累計額	703,356,439円
資産見返負債の減少額	20,693,238円

④　回収可能サービス価額の算定方法

ア　基準地価の下落率にて算定した価格としております。

イ　土地については固定資産評価証明額から算定した価格としており、建物及び構築物については備忘価格としております。

ウ　土地については不動産鑑定評価額としており、工具器具備品については備忘価格としております。

エ～カ　備忘価格としております。

Ⅲ．損益計算書

1．主要な費目の内訳

＊1．研究業務費　人件費の内訳

役員報酬	84,107,410円
給与	5,408,083,090円
退職手当	279,116,909円
共済掛金	426,720,318円
法定福利費	433,182,992円

＊2．その他の研究業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	9,822,848,336円
資材消耗品費	927,390,501円
光熱費	838,342,965円

＊3．民間基盤技術研究促進業務費

その他の業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	8,537,513円
図書印刷費	602,640円

＊4．国及び地方公共団体受託業務費

その他の受託業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	26,591,900,717円
資材消耗品費	692,720,585円
賃借料損料	147,999,753円

＊5．その他の団体受託業務費

その他の受託業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	453,931,292円
資材消耗品費	90,625,357円
旅費交通費	26,950,932円

＊6．一般管理費　人件費の内訳

役員報酬	20,534,885円
給与	886,648,699円
退職手当	23,858,437円
共済掛金	96,734,923円
法定福利費	38,539,799円
その他の人件費	823,801円

＊7．その他の一般管理費のうち主要な費目及び金額

委託料	520,356,647円
賃借料損料	62,133,078円
雑費	45,866,333円

＊8．雑益のうち主要な費目及び金額

個人研究助成金間接経費	72,325,126円
特許料収入	112,073,406円

2．リース取引の損益影響額

ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、2,509,928円であり、当該影響額を除いた当期総利益は、216,075,644円であります。